

類別: 機械器具 12 理学診療用器具
 一般医療機器 一般名称: 弾性ストッキング (JMDNコード 31724000)

弾性レッグサポーター

【警告】

＜適用対象（次の患者に使用する際は、特に注意してください）＞

1. 急性期の深部静脈血栓症の患者。[肺血栓塞栓症を発症する恐れがあるため。]
2. 動脈血行障害、うっ血性心不全及び装着部位に炎症性疾患、化膿性疾患、創傷のある患者。[圧迫により症状を悪化させる恐れがあるため。]
3. 装着部位に神経障害のある患者。[血行障害を起こしても認識できない恐れがあるため。]
4. 糖尿病患者。[無症状の神経障害や血行障害を併発している可能性があり、痛み等の異常を認識できない恐れがあるため。]
5. 繊維に対して過敏症のある患者。[接触皮膚炎を起こす恐れがあるため。]

＜使用方法＞

医師が必要と認める場合を除き、就寝時には着用しないでください。[臥位になることで静脈還流等に変化が起こり、必要以上に圧迫力がかかる恐れがあるため。]

【禁忌、禁止】（次の患者には使用しないでください）

1. 重度の動脈血行障害、うっ血性心不全及び有痛性青股腫の患者。[圧迫により症状を悪化させる危険性が高いため。]
2. 感染症静脈炎の患者。[菌血症や敗血症を発症、増悪させる恐れがあるため。]
3. 装着部位に極度の変形を有する患者。[適切な圧迫力が得られないため。]

【形状・構造及び原理等】

本品は、主材料の糸を使い裁縫加工で、段階着圧設計を基にした膝下から足首までを覆う下衣であり、下肢末梢部から中枢に向かって漸減的に圧力を付加できる構造となっている。

素材: 綿、ナイロン、ポリウレタン、レーヨン

サイズ表記	適用サイズ (cm)		着圧 (hpa)	
	足首	ふくらはぎ	足首	ふくらはぎ
1サイズのみ	19~24	32~39	18 (±5)	10 (±5)

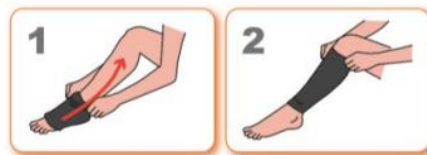
※18hpa(14mmHg) 10hpa(8mmHg)

【使用目的又は効果】

下肢の静脈血、リンパ液のうっ滞を軽減又は予防する等、静脈還流の促進を目的に使用される医療用の弾性ストッキングである。

【使用方法等】

- 1) 足首を計測し、サイズが適切か確認してください。
- 2) 表裏を確認し、本品をたぐり寄せ、つま先を集めて、つま先からくるぶしの順に挿入し、足首のところまで引き上げてください。(下図1)
- 3) 本品の下端部を足首の位置に合わせた後、両手の親指を内側に入れて少しずつ引き上げ、上端部を膝関節の下あたりまで引き上げる。引き上げた後、たるみやシワを直し、本品が均等に脚全体に装着されていることを確認してください。(下図2)



- 4) 装着中には以下に注意すること。
 1. たるみ、シワなどのないことを確認し、必要があれば調整してください。
 2. 装着中には、足先等に皮膚障害や血流障害がないことを確認し、装着前に感じなかった疼痛、しびれ、皮膚や爪の変色、発疹、かぶれ等の異常や違和感が生じた場合には、直ちに使用を中止してください。

【使用上の注意】

1. 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
 - (ア) 術後等患者の意識レベルが低い場合及び患者との意思疎通が困難な場合には、患者の状態をよく観察して使用してください。
 - (イ) ギプス、外傷等により装着部位が長時間不動状態にある患者は、潜在的に静脈血栓が存在している可能性があるため、注意して使用してください。
 - (ウ) 本品の使用により、脚に疼痛、しびれ、皮膚や爪の変色、装着部位の皮膚温の低下、かゆみ、湿疹、かぶれ等の異常及びその他装着前に感じなかった不快感、違和感が生じた場合は、動脈及び静脈の血行障害又は総腓骨神経麻痺等の神経障害等を発症する恐れがあるため、直ちに使用を中止してください。
2. 重要な基本的注意
 - (ア) 適正な圧迫力を得るため、装着する下肢の規定期部位を必ず計測して正しいサイズを着用すること。またサイズ適用外の場合には使用しないでください。
 - (イ) 血行障害や神経障害等を引き起こす恐れがあるため、本品を折り返して使用しないでください。
 - (ウ) 腫脹の軽減等により装着中に各部位の周径が変わった場合には、適切なサイズに変更してください。
 - (エ) 圧迫力の過不足を防ぐため、たるみやシワの

ないように着用すること。また、適正な圧迫力が得られず血行障害や神経障害及び圧迫性潰瘍を引き起こす恐れがあるため、本品が装着中にたるんだり、シワが寄ったり、ずれ落ちたり、誤った位置に装着されている場合には正しく装着しなおしてください。

- (オ) 本品をはさみで切るなどの加工、修理を行わないでください。
- (カ) 本品に破損（ほつれ、破れ等）がないことを確認してから装着してください。破損がある場合は適正な圧迫力が得られないため使用しないでください。
- (キ) 本品は繊維製品のため、次のような場合には破損（ほつれ、破れ等）することがあるので注意してください。
- ・爪が伸びていたり、反っていたりする足への着用
 - ・肌荒れした手や伸びた指の爪での取り扱い
 - ・鋭利なものへの接触
- (ク) 軟膏等の薬品や油脂、溶剤等が付着すると繊維が劣化するので付着しないように注意してください。
- (ケ) 本品を他のストッキング又は靴下等を重ねて装着しないでください。
- (コ) 開封した状態で長時間紫外線の照射を受けたり、高湿度の場所に長時間保管した場合には変退色の恐れがありますので注意してください。
- (サ) 間欠的空気圧迫装置等、他の圧迫療法と併用する場合には、本品の単独装着時より過度の圧迫や擦れが加わり、血行障害や皮膚炎症の恐れがあるため、適宜本品及び皮膚の状態を確認してください。
- (シ) 本品は、個人用の製品であり、他人への使い回しはしないでください。

3. 有害事象

本品の使用により以下の有害事象がおこる可能性があります。

1) 重大な有害事象

①血行障害

チアノーゼ（足の変色）、腫脹、疼痛、しびれ、皮膚の冷感等、血行障害が現れた場合には、直ちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。

②神経障害

腓骨神経麻痺等の神経障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。

③皮膚障害

- ・本品のずれ、圧迫等により、皮膚科医用等の皮膚障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。
- ・ショック等末梢循環が不安定な患者に使用した場合、装着部位に血行障害が発生し、壊疽等の皮膚障害が起こる可能性があるため、装

着部位の血流に注意してください。

2) その他の有害事象

本品装着部位に発赤、水疱、かゆみ、発疹、かぶれ等の皮膚障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。また、本品を脱いだ後で皮膚障害が現れる場合もあるため、同様に適切な処置を行ってください。

【保管方法及び有効期間等】

室温で、直射日光、高温又は湿度の高いところを避けて保管してください。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 汗をかいたままの状態で長時間着用すると、変色したり、他の物や肌に色が移ったりする場合がありますので、注意してください。
- 2) ネットをご使用の上、下記洗濯絵表示に従ってください。



【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:

株式会社ギリオン

〒400-0828

山梨県甲府市青葉町18-20

TEL 055-220-6250

製造業者:

株式会社ギリオン